

「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト

2022 - 2023

総括集会

プロジェクトの総括と
「台湾有事」を起こさせないための
今後を展望する集会

OKINAWA



TAIWAN

台湾を戦場にしてはならない
沖縄を戦場にしてはならない

2024年1月21日(日)

教育福祉会館 3Fティダホール

(那覇市古島1丁目14-6)

13時30分～17時00分

参加費: 500円

【呼びかけ人】(五十音順、2023年8月1日現在)

新川明(元沖縄タイムス社長) | 泉川友樹(沖縄大学地域研究所特別研究員)

上里賢一(琉球大学名誉教授) | 岡田充(ジャーナリスト)

岡本厚(前岩波書店社長) | 我部政明(琉球大学名誉教授)

神谷美由希(ゼロエミッションラボ沖縄理事) | 高嶺朝一(元琉球新報社長)

谷山博史(日本国際ボランティアセンター(JVC)前代表理事)

本田善彦(ジャーナリスト、台湾在住) | 前泊博盛(沖縄国際大学教授)

元山仁士郎(元「辺野古」県民投票の会代表) | 与那覇恵子(元名桜大学教授)

主催: 「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト

助成: 庭野平和財団 | 大竹財団

「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト

総括集会

プロジェクトの総括と

「台湾有事」を起こさせないための今後を展望する集会

沖縄対話プロジェクトは2022年10月15日に発足し、約1年の間に、記者会見、発足集会、沖縄と台湾との対話シンポジウムを二回、沖縄と大陸（中国）との対話シンポジウムを一回、若者とシニアのリアル対話や中国人識者と語る会などのサブ企画を開催してきました。12月12日には国会議員会館にて院内集会を行いました。これらの一連の対話の試みはどのような成果があったのか、課題はなにか、今後いかなる活動が求められかつ実現可能なのかをこれまでのイベント登壇者のコメントをもとに皆さんと考えていく集会です。沖縄対話プロジェクトは来年2月末をもって一旦終了しますが、対話を途切れさせることはできません。皆さんとともに「台湾有事」を起こさせない、沖縄を戦場にさせない次なる試みを展望していきたいと思えます。

《プログラム》

- ◆これまでの活動のふりかえり
- ◆3回のシンポジウム登壇台湾人、中国人のコメント
- ◆今後の展望
- ◆フロアとの対話

【登壇者】

小松寛/成蹊大学アジア太平洋研究センター 主任研究員

宮良麻奈美/石垣市住民投票を求める会

高良沙哉/沖縄大学教授

元山仁士郎/元「辺野古」県民投票の会代表

神谷美由希/ゼロエミッションラボ 沖縄理事

保守も革新も

老いも若きも

国籍も関係ない



小松 寛



宮良 麻奈美



高良 沙哉



元山 仁士郎



神谷 美由希

2024年1月21日（日）

13時30分～17時00分

教育福祉会館3Fティダホール

沖縄県那覇市古島1丁目14-6

参加費：500円（資料代込み）

★予約不要

★オンライン配信予定

➤当日のオンライン参加の情報は

当会HPよりアクセスしてください。



当会HP

主催：「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト

助成：庭野平和財団／大竹財団

taniyama@ngo-jvc.net（谷山）、okamoto1954@yahoo.ne.jp（岡本）

Tel:080-3999-2388（沖縄対話プロジェクト）